

随意契約結果書

物品等の名称 及び数量	令和4年度 危機管理型水位計運用システム利用
契約担当官等の 氏名並びにその 所属する部局の 名称及び所在地	支出負担行為担当官 中国地方整備局長 多田 智 (広島県広島市中区上八丁堀6-30)
契約締結日	令和4年4月1日
契約の相手方の 氏名及び住所	一般財団法人河川情報センター (東京都千代田区麹町1丁目3番地)
契約金額	金2,200円 (1基あたり/初期設定費用) ※消費税及び地方消費税相当額を含む。
予定価格	非公表 ※消費税及び地方消費税相当額を含む。
契約した理由	別紙「随意契約理由書」のとおり
備考	単価契約

随 意 契 約 理 由 書

業者名：(一財) 河川情報センター

件 名：令和4年度 危機管理型水位計運用システム利用

本件は、洪水時の河川水位情報を幅広く提供し活用するために、革新的河川技術プロジェクトにより開発した危機管理型水位計によって観測したデータを、クラウドサーバーに伝送、収集し河川管理者、市町村、一般住民に対して適時適切に提供するものである。

一般財団法人河川情報センター(以下「河川情報センター」という。)は、現状において、危機管理型水位計によって観測したデータを含む、河川に関する情報を収集、加工、提供を行い国民の生命・財産を水害等から守ることに資することができ、危機管理型水位計共同運用システムを活用した、河川情報に関する災害時優先通信ができる唯一の団体であることから、河川情報センターを管理運営機関として特定し、随意契約を締結するものである。

【根拠条文】 会計法第 29 条の 3 第 4 項
予算決算及び会計令第 102 条の 4 第 3 号